

綿 スフ 織物情報

2023年(令和5年) 3月号 Vol. 1884

発行所: 一般財団法人 日本綿スフ機業同交会
東京都港区西麻布 1-8-7 綿工連会館 2F
TEL(03)3403-9671 FAX(03)3403-9679
URL: <https://www.jcwa.jp>

主 な 内 容

「第10回綿織物産地素材展」3月に開催／綿工連産地の展示会開催・出展予定／2月の綿工連産地の展示会出展／日本綿スフ機業同交会理事会・綿工連正副会長会議開催／「2023年度綿スフ織物業助成金事業」公募中／主な補助金・助成金の申請スケジュール／3月は「価格交渉促進月間」／織産連「繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン」英語版(暫定)発行／綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2023年2月)／特許公開情報

●「第10回綿織物産地素材展」3月に開催

綿工連は、「Cotton Fabrics Made in Japan」をバイヤー、クリエイターに直接商談する「第10回綿織物産地素材展」を3月16日(木)、17日(金)の2日間、東京都港区西麻布の綿工連会館1階で開催する。

出展者は、維研(江南)、遠孫織布(播州)、杉岡織布(高島)、高麻(高島)、ミツノブ(九州)、和紙の布(大阪南部)の6社。江南産地の維研は初出展。

○綿工連 HP <https://www.jcwa.jp/news/view/198>



●綿工連産地の展示会開催・出展予定

a) 「コダワリヌノ 2023」

3月29日(水)～31日(金)、渋谷区文化総合センター大和田 2Fギャラリー大和田

○カネタ織物(天龍社)

b) 「インターテキスタイル上海アパレルフェアブリック2023春 日本パビリオン」

3月28日(火)～30日(木)、中国国家会展中心

○植山織物(播州)、桑村繊維(播州)

c) 「ファッションワールド東京」

4月5日(水)～7日(金)、東京ビッグサイト

○播(播州)

- d) 「Textile Network Japan 東京展 2024S/S」
4月11日(火)～12日(水)、WITH HARAJUKU HALL(渋谷区神宮前)
○杉浦テキスタイル・辻村染織「HCN(浜松コットンネットワーク)」内、
福田織物(天龍社)、遠孫織布「播州の機屋」内
- e) 「JFW Premium Textile Japan 2024S/S」
5月24日(水)～25日(木)、東京国際フォーラム
○古橋織布(遠州)、カイハラ(広島)
- f) 「播州織コレクション2023 on Demand」
2月27日(月)から配信開始

●2月の綿工連産地展示会出展

2月の綿工連産地・企業の展示会出展実績は下記の通り。

- a) 「ミラノウニカ(MU)24年春夏 日本パビリオン」
1月31日(火)～2月2日(木)、Rho Fieramilano (ロー・フィエラ・ミラノ)
○古橋織布(遠州)、篠原テキスタイル「フクヤマデニム」内(広島)
- b) 「プルミエール・ヴィジョン(PV)パリ24年春夏」
2月7日(火)～2月9日(木)、Paris-Nord-Villepinte(パリ・ノールヴィルピント見本市会場)
○植山テキスタイル(播州)、桑村繊維テキスタイル2課(播州)、ショーワ(岡山)、
クロキ(備中)、日本綿布(備中)
- c) 「遠州織物 Collection 2023」
2月9日(木)～10日(金)、カイトックインターナショナル(東京・中目黒)
○榛地織物、高田織布工場、辻村染織、HFP(浜松ファブリックパフォーマーズ)、
古橋織布
- d) 「第95回東京インターナショナルギフト・ショー 春2023」「第13回LIFE×DESIGN」
2月15日(水)～17日(金)、東京ビッグサイト
○杉浦テキスタイル・辻村染織「遠州織物」、笹田織物(奈良)、丸山繊維産業(奈良)、
播州織(西脇商工会議所)、播州織工業協同組合、ミツノブ・光延織物「久留米地場
産」内



●日本綿スフ機業同交会理事会・綿工連正副会長会議開催

2月28日(火)、大阪綿業会館において、(一財)日本綿スフ機業同交会の理事会及び綿スフ工連／綿工連の正副理事長(会長)会議を開催した。同交会理事会では2023年度事業計画案、収支予算案について原案通り承認された。続いて行われた綿スフ工連・綿工連の正副理事長(会長)会議では2工連の2023年度収支予算案編成方針等について検討を行った。

●「2023年度綿スフ織物業助成金事業」公募中

(一財)日本綿スフ機業同交会は来年度も標記助成金事業を実施することとし、2月20日(月)より公募を開始した。

(1) 1/2助成事業(助成上限額: 100万円)

- ① 織物製造に関連する設備関連資金等
- ② 人材育成事業
- ③ 商品開発事業
- ④ 展示会出展等需要振興事業

◎公募期間: 2023年2月20日(月)～2023年3月28日(火)15:00

(2) 産地間連携事業(他産地交流等)100%助成事業(助成上限額: 20万円)

*申請者は工業組合、協同組合で、助成対象経費は参加者の旅費、会場借料、会議費を想定。

◎公募期間: 2023年2月20日(月)以降随時

●主な補助金・助成金の申請スケジュール

a) 中小企業等事業再構築補助金

第9回公募開始: 1月16日(月)

申請受付: 2月15日(水)

申請締切: 3月24日(金)18時

第10回公募開始: 3月下旬予定



b) ものづくり補助金

第14次公募開始: 1月11日(水)

申請受付: 3月24日(金)17時

申請締切: 4月19日(水)17時

*第15次以降も令和6年度まで切れ目なく公募実施予定。



c) 小規模事業者持続化補助金

第11回受付は2023年2月20日(月)で受付終了、第12回公募を準備中(2月末時点)

d) IT導入補助金

通常枠、デジタル化基盤導入枠、セキュリティ対策推進枠とも2022年度申請は終了。

e) 省エネルギー投資促進支援事業費補助金

1次公募開始: 3月下旬予定

2次公募開始: 5月下旬予定



f) 雇用調整助成金の特例措置(コロナ特例)について

令和4年12月以降は通常制度に戻り、経過措置も令和5年3月31日をもって終了となる。

令和5年4月1日以降の休業等については一定の支給要件のもとで通常制度を検討中(2月末現在)



※新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援パンフレット(随時更新)

※中堅・中小企業向け支援施策のご案内(首相官邸 HP)

**●3月は「価格交渉促進月間」—価格転嫁を実現し、未来へ続く関係を—**

政府は、2021年から毎年3月と9月を「価格交渉促進月間」と定め、原材料価格やエネルギー価格、労務費等の大幅な上昇分を、下請中小企業が取引先に適切に価格転嫁できるように、発注側企業と受注側企業の価格交渉を促進している。

具体的には、①発注側企業への価格交渉及び価格転嫁の積極的な対応要請、②フォローアップ調査(受注側中小企業への状況調査)の実施、③フォローアップ調査結果の公表や指導、助言の実施、④講習・研修・相談等を行う、など。

昨年9月の価格交渉月間後に行われたフォローアップ調査の結果は本誌1月号に掲載。

価格交渉や下請代金法に関する講習会やセミナーの開催情報は「適正取引支援サイト」参照のこと。

○経産省・中小企業庁「適正取引支援サイト」

<http://tekitorisupport.go.jp/session/>

**●織産連「繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン」英語版(暫定)発行**

日本繊維産業連盟は、昨年7月に発行した「繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン」の英語版(暫定)を作成した。英語版、日本語版とも織産連のトップページよりダウンロードできる。

○日本繊維産業連盟HP <https://www.jtf-net.com/>





●綿工連産地・企業の新聞記事一覧（2023年2月）

繊維ニュース

- 2月 1日 経産省 次代を担う繊維企業109社選出 ファッションビジネスフォーラム開催
古橋織布(遠州)、植山織物(播州)、玉木新雌(播州)、ショーワ(岡山)、
セイショク(岡山)、明大(岡山)、クロキ(備中)
- 2月 2日 岡山もったいない祭り B品や廃盤品販売 帆布製品を企画販売する倉敷帆布も
- 2月 6日 ミラノニカ 古橋織布(遠州) 従来の織物より5~10%糸密度を高め3年ぶりの出展/
篠原テキスタイル(広島)サステナブル・リサイクルデニムに特化した生地が好評
- 2月 6日 多可町商工会繊維部会 町内で視察研修会開く 会員の交流と連携促す(播州)
- 2月 6日 藍染め体験付き宿泊プラン サン・クレア 篠原テキスタイル(広島)「シンノックス」で
- 2月 9日 岡山県織物染色工協組「倉敷染」発信に注力 連携による加工開発推進
- 2月 9日 JAFICピッティ・ウオモで高評価 ファクトリー発の海外進出に意欲 中国紡織(広島)が参加
- 2月10日 綿工連 綿織物産地素材展を東京で
- 2月10日 播州織産地 観光客を産地に 店舗構想相次ぐ
- 2月10日 ジーンズ縫製ライブイベント プロジェク外ボレーガ 運営メンバーに篠原テキスタイル(広島)
- 2月15日 遠州産地×尾州産地 17、18日に若手グループが交流
- 2月15日 『きいボード』次は播州織の出番!多可町の天船巻きずし東京出店と巨人大勢投手のWBC
- 2月16日 インテキ上海日本館に21社出展 植山織物(播州)、桑村繊維(播州)出展
- 2月20日 CHITA MOMENT2023 知多木綿の魅力発信 “発祥の地”でイベント開催
- 2月20日 篠原テキスタイル(広島) 他産地とのモノ作り推進 海外販路開拓も強化
- 2月21日 『特集 染色加工』新たな取り組み進む染工場 岡山県織物染色工協組「倉敷染」を発信
- 2月22日 丸山繊維産業(奈良) 多彩な蚊帳地使い提案 国内外へ浸透目指す
- 2月22日 国産ジーンズ人気 ブルース「KURO」 吉河織物(備中)のデニム生地など
- 2月22日 1月の岡山県織物生産 合繊維物が大幅減 (岡山県織物工業組合纏め)
- 2月24日 ショーワ(岡山) 展示会などで販路開拓 インディゴ軸に開発推進
- 2月27日 アパレルの玉木新雌 「地球と生きるブランドに」 アルパカ6頭、お目見え
- 2月27日 『クローズアップ』玉木新雌代表 玉木新雌氏 「私たちの素材は地球」
- 2月27日 タカヤ商事(備中) カジュアル健闘、ワーク苦戦 2月微減収の59億円
- 2月27日 『どうなる生地輸出』コロナ禍からの回復顕著 日本綿布(備中) 国内外の受注堅調、
フル稼働続く/クロキ(備中) 22年4月期売上高がほぼコロナ禍前に戻った

織研新聞

- 2月 1日 岡本テキスタイル(岡山)がDX講習会 都内サンプル縫製工場で
- 2月24日 『変わる世界 欧州見本市から』 増々求められる独自性 古橋織布(遠州)の有糸織機のCCタイプライターなど
- 2月24日 「第10回綿織物産地素材展」 3月16日(木)、17日(金) 綿工連会館

●特許公開情報

2023年2月に公開された織物の製造方法に関する、特許公開情報です。

特許電子図書館 HP: <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

検索範囲: 4L048, D03D1/00~D03D27/00

[特許公開情報]

(2023年2月公開分)

< 2月分 >

項番	文献番号	出願人	発明の名称
1	特開 2023-015940	K Bセーレン(株)	身体洗浄具用布帛、身体洗浄具及びその製造方法
2	特開 2023-018433	平岡織染(株)	産業資材フィルム及び産業用複合シート
3	特開 2023-019668	日本電気硝子(株)	補強用メッシュの製造方法及び補強用メッシュ巻回体
4	特開 2023-020884	旭化成(株)	ガラス糸、ガラスクロスの製造方法及びガラスクロス
5	特開 2023-022652	(株)豊田自動織機	繊維構造体および繊維強化複合材
6	特開 2023-024304	三菱ケミカル(株)	耐炎化繊維束及び該繊維束を含む布帛
7	特開 2023-024500	エレクトリック グラス ファイバー アメリカ エルエルシー(米)	ガラス組成物、線維化可能ガラス組成物、およびそれらから形成されるガラス繊維
8	特開 2023-024561	周 朝木・鄭 秀英(台)	束縛機能を有するファブリック
9	特開 2023-026042	(株)出口織ネーム	織型データ生成装置、織物製造方法及びプログラム
10	特開 2023-026195	日本エステル(株) ユニチカトレーディング(株)	ポリエステル系分割型複合繊維、織編物及び織編物の製造方法

**2月の行事**

2月28日 …………… 同交会理事会・綿工連正副会長会議(綿業会館)

3月以降の行事

3月 2日 …………… 第145回繊維通商問題委員会《オンライン》

3月16～17日 …… 第10回綿織物産地素材展(綿工連会館1階)

3月25日 …………… 綿工連綿's倶楽部委員会(綿業会館)

4月25日 …………… 綿スフ工連／綿工連／同交会監事会(綿工連会館)

5月26日 …………… 綿スフ工連／綿工連通常総会、同交会理事会・評議員会(綿業会館)

“ジャパン・コットン・マーク”は
優れた国産綿素材製品の証明です

**JAPAN
COTTON**



Pure Cotton

ピュア・コットン・マーク

**JAPAN
COTTON**



Cotton Blend

コットン・ブレンド・マーク

国産綿素材の優れた品質をアピールして需要振興を図るため、国内で製造した綿素材の織物を使用した繊維製品に対してジャパン・コットン・マークの表示を推進しております。

いいものはきもちいい。
——こだわりの品質、ジャパン・コットン。

JAPAN
COTTON



Pure Cotton



綿100%
「ピュア・コットン・マーク」

JAPAN
COTTON



Pure Cotton

綿混率50%以上
「コットン・ブレンド・マーク」

JAPAN
COTTON



Cotton Blend

日本で生まれて日本に育った私たちは、日本人だけに分かる心地よさを知っています。たとえば、春の日溜まりのぬくもり、夏の打ち水の涼しさ、障子からもれる明かり、鈴虫の音色。日本人だからこそ分かる本当の快適さを、しっかりと保証するための印を作りました。
ジャパン・コットン・マーク。日本国内で製造した高品質の綿素材を使用した製品だけに、その優れた品質を保証して添付されます。